

(第45期)

貸借対照表
(2023年3月31日現在)

旭化成設計株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	(134,389,051)
流 動 資 産	919,497,882	流 動 負 債	134,389,051
売 掛 金	49,856,730	未 払 金	6,076,727
仕 掛 品	9,002,050	預 り 金	18,349
短 期 貸 付 金	860,639,102	未 払 費 用	115,081,275
固 定 資 産	24,376,801	未 払 法 人 税 等	2,091,800
有 形 固 定 資 産	13,068,188	未 払 消 費 税 等	1,304,900
建 物 付 属 設 備	13,068,187	賞 与 引 当 金	9,816,000
器 具 及 び 備 品	1	(純 資 産 の 部)	(809,485,632)
無 形 固 定 資 産	330,900	株 主 資 本	809,485,632
ソ フ ト ウ ェ ア	185,300	資 本 金	30,000,000
そ の 他	145,600	利 益 剰 余 金	779,485,632
投 資 そ の 他 の 資 産	10,977,713	繰 越 利 益 剰 余 金	779,485,632
繰 延 税 金 資 産	648,632	(うち、当期純利益)	(△ 1,846,311)
差 入 保 証 金	10,329,081		
資 産 合 計	943,874,683	負 債 ・ 純 資 産 合 計	943,874,683

(第45期)

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

仕掛品 …… 個別法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 (リース資産を除く)
…… 定額法

(2) 無形固定資産 (リース資産を除く)
…… ソフトウェア (自社利用) については、社内における利用可能期間 (5年) に基づく定額法
その他の無形固定資産は定額法

(3) リース資産 …… 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法
なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金 …… 賞与の支給に充てるため、支給対象期間に対応する支給見込額を計上している。

4. 収益及び費用の計上基準

売上高 …… 工事完成基準
売上原価 …… 検収基準

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) グループ通算制度の適用
グループ通算制度の適用を開始している。

(会計方針の変更に関する注記)
該当事項はありません。

(表示方法の変更に関する注記)
該当事項はありません。

(誤謬の訂正に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当事業年度の末日における発行済株式の総数
普通株式 60,000株

2. 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項
該当事項はありません。

3. 当事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項
該当事項はありません。

(収益認識に関する注記)
収益を理解するための基礎となる情報は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載の通りである。